

境町の台所事情を公開します！

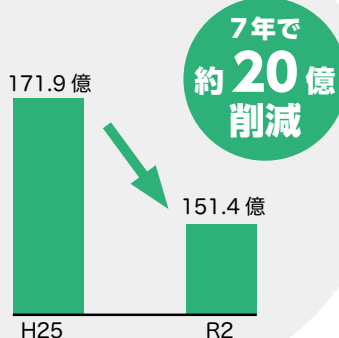


特集

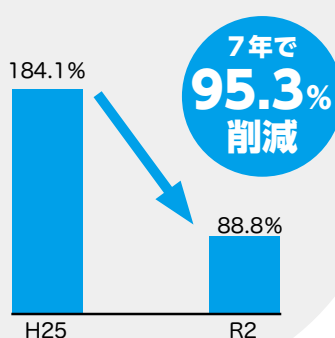
令和2年度 「境町の財政」

7年連続改善中！

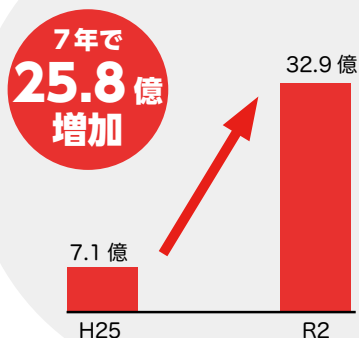
町の借金



将来負担比率 (借金の比率)

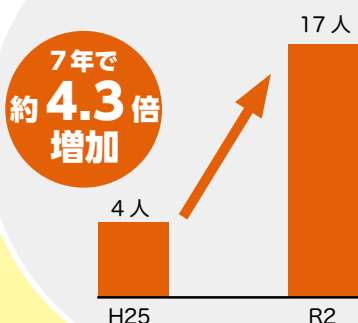


町の貯金

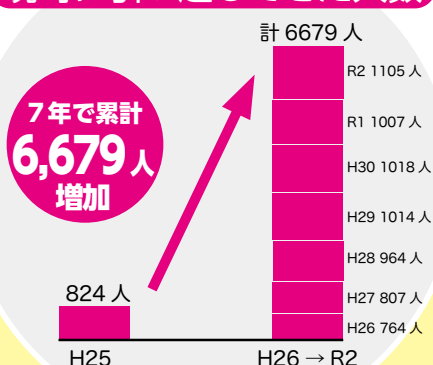


女性活躍

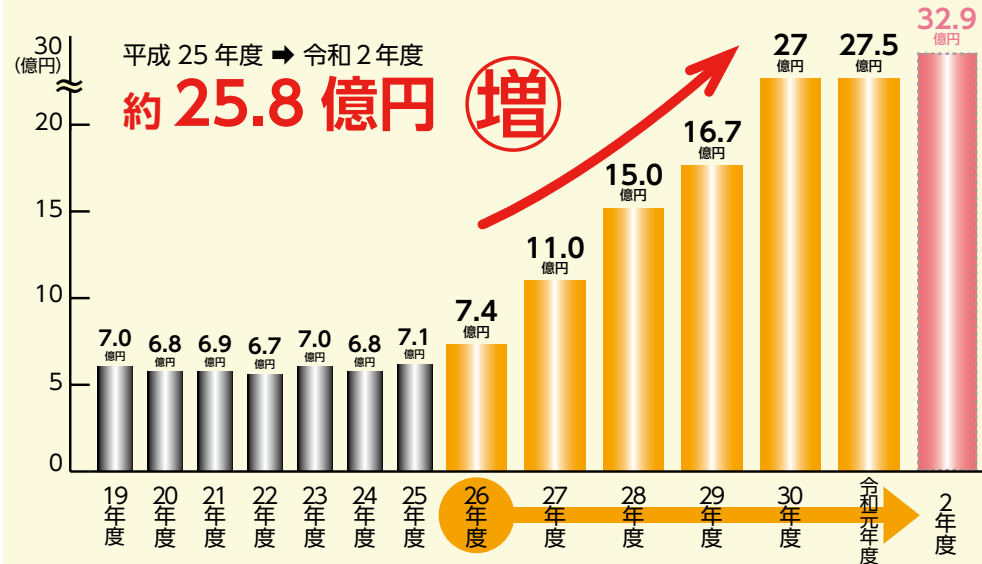
女性管理職 (課長補以上) 人数



境町に引っ越してきた人数



境町の貯金（財政調整基金＋ふるさと納税などの基金）の推移



町は、平成26年度以降毎年貯金を増やしています。貯金は7年間で約4・63倍の32.9億円に増えました。

境町は7年連続貯金も増やしています



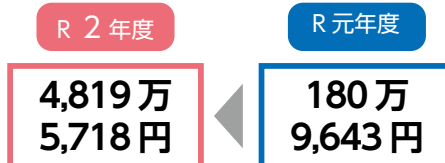
おしえて
サカイタチ

境町の財政状況をお伝えします

R2年度 境町の台所事情

令和2年度の境町の決算は**黒字**となりました。財政改革への取り組みを続けている境町の台所事情（財政状況）をお伝えいたします。

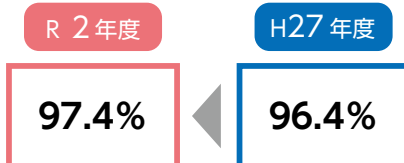
【純損益の推移】



給水収益の増収により黒字！

給水収益の増収に伴い、令和2年度の水道事業は、4,819万5,718円の黒字となりました。今後も引き続き、住民負担を増加させることなく、安心、安全に利用できる水道水の安定供給に努めていきます。

【町税徴収率の推移】



徴収率を改善！

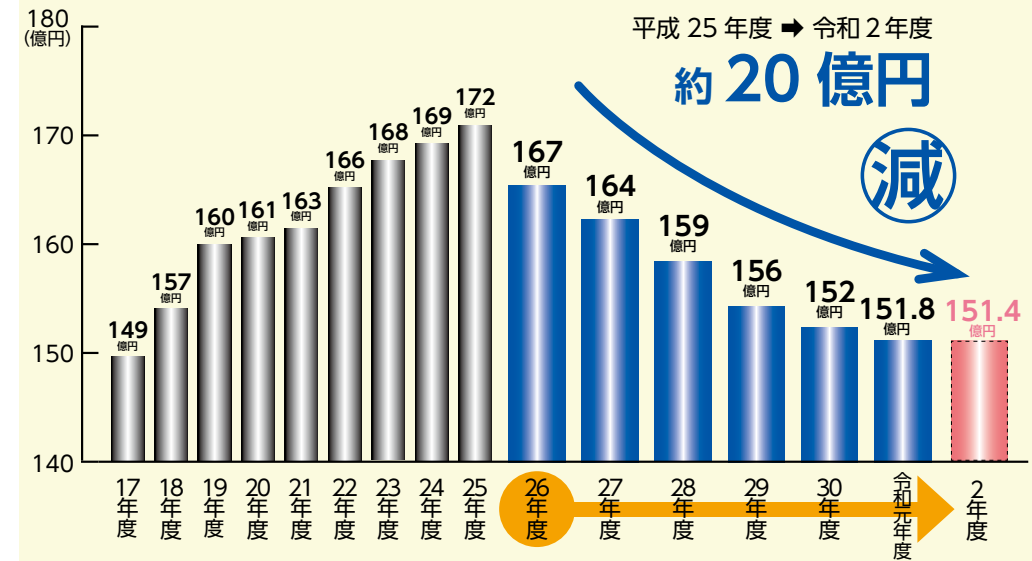
徴収対策の推進により、町税（個人・法人町民税や固定資産税、軽自動車税など）の徴収率は、97・4%となり、平成27年度と比べて、1・0ポイント上昇し、県内44市町村中14番目の順位となりました。今後もさらなる徴収率向上に努めていきます。

町税

町税の徴収率上昇！

例えば
1 改善の成果

境町の借金（地方債残高）の推移



町は、平成26年度から令和2年度までの7年間、借金を減らし続けています。7年連続で借金の削減を達成！総額約20億円の借金を減らしたことで、平成17年度の借金の状況に近づきました！

境町は7年連続借金を減らしています



補助金の獲得 約15.8億円（令和2年度）

平成26年度 約5,000万円
平成26～令和2年度まで
6年間で108倍の
総額約**54億円**
の補助金を獲得

太陽光発電事業 町への寄付額 2,318万円（令和2年度）

令和2年度寄付額 2,131万円
令和2年度賃貸料 187万円（町への場所代）
平成27年度の事業開始から
総寄付額 約1億1千万円

ふるさと納税 39億53万円（令和2年度申込ベース 災害支援・GCF込み）

寄付額全国**23位**
4年連続**関東1位**
（平成29～令和2年度）
6年連続**県内1位**
（平成27～令和2年度）

企業版ふるさと納税 4億5,715万円（令和2年度）

令和2年度
寄付額全国**6位**

例えば
2 新しい財源の開拓

将来負担比率（将来の借金）

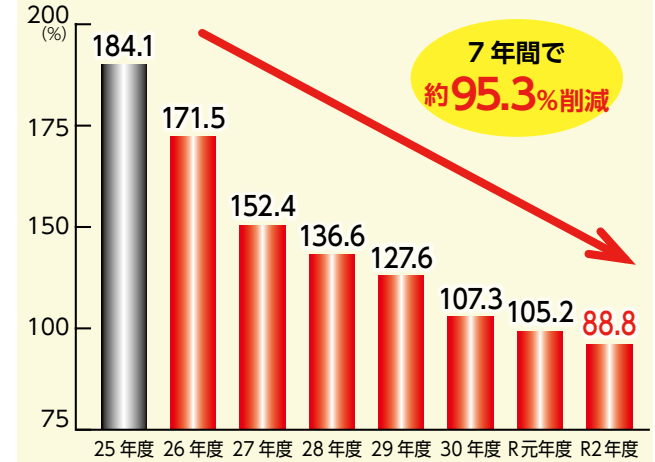
7年連続改善！
昨年度より
16.4%減

将来負担比率県内ワーストラランキング

順位	市町村名	将来負担比率
1	水戸市	129.4
2	北茨城市	111.9
3	大洗町	96.6
4	ひたちなか市	94.4
5	坂東市	92.5
6	美浦村	92.2
7	境町	88.8
8	常総市	74.3
9	行方市	68.3
10	下妻市	66.4

【令和2年度茨城県内速報値】（%）

将来負担比率【将来の借金】の推移



町の収入や貯金に対して、将来にわたり借金がどのくらい負担になるのかを指数で示した「**将来負担比率**」を見てみましょう。境町の将来負担比率は、7年間で95・3%の減となりました。ただ、県内のワーストラランキングでは7位なので、今後もまだまだ改善していかなくてはなりません。

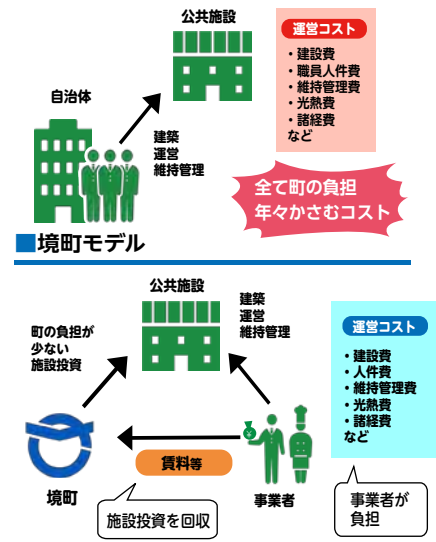


令和 2 年度境町モデル決算報

境町モデル 施設名	令和 2 年度（家賃等）町への収入
モンテネグロ会館	11 万 7,500 円
S-startup	37 万 3,000 円
S-study&heart	12 万円
さかいサンド	360 万円
河岸の駅さかい	204 万円
PFI 事業（アイレットハウス）	建設費及び維持管理費を差し引いた残り 2,090 万円を基金として積立
雇用促進住宅	2,522 万円
合 計	5,237 万円 の収入

「境町モデル」とは？

従来の施設管理



交流人口拡大、地元経済の活性化を図る境町のまちづくり「S-project」の一環として、境町に、世界的な建築家 隈研吾氏設計の施設が6つ完成しています。

世界的な建築家
隈研吾氏設計による
全国市町村最多の
6施設目が完成！



●新たな財源により収入（歳入）UP！
令和2年度の歳入は216億3,470万円となりました。歳出は、210億9,325万円となり、5億4,145万円の黒字となりました。
町の収入（歳入）が増えているのは、前のページで紹介した新たな財源の獲得によるものです。

令和2年度決算は
5億4,145万円の
黒字です



一般会計

歳 出

事業費など令和2年度に境町が支払ったお金のこと

R 2 年度
210 億
9,325 万円

議会費	1 億 27 万円	0.5%	議会の活動・運営などの経費
総務費	44 億 2,584 万円	21.0%	庁舎や財産の維持管理、税金の徴収、寄付の積立などの経費
民生費	59 億 1,686 万円	28.1%	高齢者、障がい者、児童の福祉、特別定額給付金給付事業などの経費
衛生費	6 億 9,693 万円	3.3%	保健や健康づくり、ゴミ処理、環境対策などの経費
労働費	2,451 万円	0.1%	労働者の福祉向上や雇用の促進などの経費
農林水産業費	4 億 590 万円	1.9%	農業の振興や生産基盤の整備などの経費
商工費	2 億 4,653 万円	1.2%	商工業や観光の振興などの経費
土木費	21 億 2,704 万円	10.1%	道路や河川、公園などの整備や管理などの経費
消防費	4 億 7,048 万円	2.2%	消防や救急、消防団活動などの経費
教育費	14 億 8,306 万円	7.0%	学校教育や生涯学習の充実、文化・スポーツ振興などの経費
災害復旧費	4,281 万円	0.2%	暴風雨などの自然現象や大規模な火事、爆発などによる災害の復旧にかかる経費
公債費	9 億 7,249 万円	4.6%	事業を行うために借り入れた町債の返済金
諸支出金	41 億 8,053 万円	19.8%	他の支出科目に含まれない経費

一般会計

歳 入

税金など令和2年度に境町に入ってきたお金のこと

R 2 年度
216 億
3,470 万円

町税	35 億 8,911 万円	16.6%	町民税、固定資産税、軽自動車税など
各種交付金等	23 億 9,020 万円	11.0%	国や県が徴収した税のうち市町村に配分されるお金
国庫支出金	51 億 5,358 万円	23.8%	国が特定の事業に対して交付するお金
県支出金	7 億 4,788 万円	3.5%	県が特定の事業に対して交付するお金
繰入金	38 億 5,198 万円	17.8%	基金等から繰り入れるお金
繰越金	3 億 2,292 万円	1.5%	前年度から繰り越したお金
諸収入等	44 億 8,318 万円	20.7%	さまざまな事業の実質負担や財産収入、寄付金など
町債	10 億 9,585 万円	5.1%	施設の整備や地方交付税の収支不足について国や銀行などから借りるお金

コ コロナ対策

その他の新型コロナウイルス感染症対策の主な支援事業



感染拡大時期に行った感染拡大防止のための町の取り組み例

コロナウイルス感染が広がりがつあった昨年3月に、町はいち早く町民の皆さんが新型コロナウイルス対策に取り組みやすいように感染拡大防止のための支援事業を行いました。

身近に取り入れやすい、マスク着用や手指消毒などの感染対策は、商品が品薄になり手に入れにくい状況になりましたが、町はマスクや消毒液の無料配布などを行いました。

現在、ワクチン接種も確実に進んでいます、まだまだ感染収束は見えない状況です。今後もマスク着用や消毒など、自身でできる感染予防対策の徹底をお願いします。

< R2.3月～5月までの例 >

3/3・3/6・3/26

保育園、福祉施設等へのマスクの配布

3/12・3/13

全世帯へのマスク配布

4/14～4/19

郵送による教科書配付
インナーマスクの配付

4/19・4/25

消毒液を無料配布

4/22

オールいばらきマスク
インナープロジェクト

4/23～

妊婦向けマスク配付

5/9・5/10

布マスク及びマスク
インナー配布

5/15～5/17

住民向けマスク販売

5/24

消毒液を無料配布

スピード重視！ 境町で実施した感染対策

オールいばらきマスク インナープロジェクト

企業版ふるさと納税
ふるさと納税型クラウド
ファンディングも活用

4,318万円



妊婦向け不織布マスク 配付

町単独事業 40万円



全世帯へのマスク配布

国の補助金も活用 1,582万円



住民向けマスク販売用 マスク購入

町単独事業 2,534万円



自宅にエアコンのない高齢者世帯に冷房機購入時5万円を助成

国の補助金も活用 30万円



バス事業者等支援プレミアムクーポン券事業

国・県の補助金
クラウドファン
ディング等活用 137万円



学校給食費の一部無償

国の補助金も活用 2,424万円



医療相談・体調相談アプリ LEBER（リーバー）の提供

国の補助金も活用 45万円



境町中小企業支援ふるさと 納税返礼品開発補助事業

県の補助金も活用 151万円

18歳以下の子育て世帯へ コシヒカリ5kg支援

国の補助金
ふるさと納税も活用 357万円



帰省自粛の若者応援事業

国の補助金も活用 120万円



境町飲食店等新型コロナウイルス 感染症再拡大防止事業

国・県の補助金も活用 284万円

町内全小中学校にAI サーモカメラ設置

国の補助金も活用 1,130万円



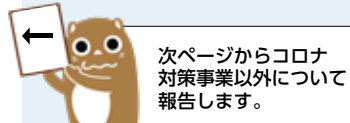
境町臨時子ども手当 給付金

国の補助金も活用 1,897万円



境町臨時子ども手当給付金 (特例給付分)の支給

国の補助金も活用 90万円



次ページからコロナ
対策事業以外について
報告します。

令和2年度に実施した

主な事業

住民から
選ばれる
まちづくり

お金はどう
してるの？
どんな事を
してるの？

子育て
支援

教育
充実

防災
安全

商工
観光

公共
交通

コロナ
対策



コ コロナ対策

新型コロナウイルス対策と 様々な支援事業を実施

このページでは
新型コロナウイルス
対策のための町の取
組を紹介します



町内飲食店テイクアウト支援事業 1,833万円

国・県の補助金も活用

コロナ禍の飲食店を支援！ テイクアウト弁当支援事業



コロナの影響を受けて、売上げが減少している飲食店を支援し、三密を避け、店内飲食ではなくテイクアウトを推奨するためにを行いました。1食500円を上限に半額補助し、テイクアウト弁当を販売しました。

新型コロナウイルス対策（さかい活力応援給付金）事業 2億5,056万円

国の補助金も活用

誰でも町民1人当たり1万円を支給！ さかい活力応援給付金支給



全ての町民に現金1万円を給付する「さかい活力応援給付金」を実施しました。町内にある投票所となっている施設15箇所を利用して給付。実施にあたっては感染対策を十分に施し、行いました。また、両日都合のつかない方を対象に、令和3年1月29日までの間、役場にて給付を行いました。

さかいまち地元応援券発行事業 2,934万円

国・県の補助金も活用

子育て世帯と高齢者を支援！ さかいまち地元応援券発行事業



新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ消費の早期回復及び家に引きこもりがちな高齢者と子育て世帯を支援するために、18歳以下と65歳以上の方に町の商店街で使える3,000円分の「さかいまち地元応援券さかエール！」を配付しました。

境町子ども食堂助成事業 940万円

国・県の補助金・寄付金も活用

飲食店の支援×子どもたち食の支援 境町子ども食堂



アプリ「ごちめし」（Gigi（ジジ）株式会社）を利用した境町子ども食堂を開始しました。毎日各店10食分のお弁当を子どもたちへ無料で配布（現在もお弁当で実施）

しています。子どもの健やかな成長支援をすることを目的にしており、売上が落ち込む町内飲食店の支援にもなっています。

小中学生オンライン学習支援事業 2,161万円

国の補助金も活用

自宅でもオンラインなどで学習できる環境を整備！Wi-Fiルーター貸与は境町独自事業



臨時休校等でオンラインで学習できる環境を整えるため、タブレット端末や境町独自の支援として、Wi-Fi環境が整備されていない方へ、Wi-Fiルーターを貸し出しまし

た。ICT環境を整え、国や県などの様々な機関から提供されている学習コンテンツの紹介も行っています。

プレミアム付商品券発行事業 2,472万円

国・県の補助金も活用

プレミアム付き商品券、プレミアム付き飲食券「さかエール！」を販売



緊急経済支援対策プロジェクトとして、町の商店を応援するため、1セット1万円で1万2千円分のチケットが購入できる20%プレミアム付商品券「さかエール！」を限定1万セットを販売しました。境町役場および境町商工会において販売を開始し好評のうちに完売しました。

公

公共交通

「誰もが生活の足に困らない町」を目指します！

自動運転バス運行事業 1億68万円

全国初

県の補助金＋ふるさと納税も活用

全国初の公道常時運行！



ソフトバンク株式会社の子会社であるBOLDLY株式会社（ボードリー）と株式会社マクニカの協力の下、令和2年11月26日から自治体として国内で初めて自動運転バスの公道での常時運行を開始しました。第1期ルートとして、河岸の駅さかい～郵便局～茨城西南医療センター病院～シンパシーホール間の運行を実施し、令和3年3月31日までに延べ約1,400名の方にご利用いただきました。今後も「誰もが生活の足に困らない町」を目指し、ルートの拡充等を実施していきます。

朝日バス古河路線運行補助金 297万円

バス運行費を補助！



公共交通網を維持するため、朝日自動車株式会社が運行する境車庫～釈迦～古河駅西口線路線バスの運行費を補助しています。

防

防災安全

住民の安全・安心を守り 安心して暮らせるまちをつくる



防犯カメラ設置助成事業 108万円（令和2年度72台設置）

ふるさと納税も活用

ご家庭の防犯力をUP！家庭用防犯カメラ設置に1台1万5千円を助成します！



茨城県初となる家庭用防犯カメラの購入費用の一部（1台1万5千円を上限）の補助を実施しました。防犯カメラ設置前に役場への申請が必要となりますので、詳細は役場防災安全課までお問い合わせ下さい。（81-1308）

ドライブレコーダー購入費助成事業 155万円（令和2年度159台設置）

ふるさと納税も活用

近年増加する「あおり運転」に備えを！ドライブレコーダー導入を推進します！



茨城県初となるドライブレコーダーの購入費用の一部（1台1万円を上限）の補助を実施しました。申請方法等につきましては、役場防災安全課までお問い合わせ下さい。（81-1308）

商

商工・観光

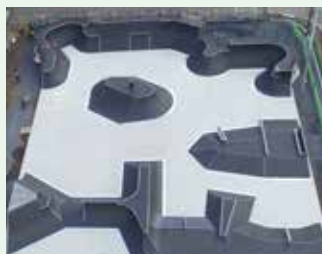
街なかに再び賑わいと 更なる活気を創出するために



スケートボードパーク整備事業 2億2,476万円

国の補助金＋地方債＋ふるさと納税も活用

世界大会の開催が可能なレベルのアーバンスポーツパークが完成しました！



本年3月、東京五輪の会場である有明アーバンスポーツパークやW杯のパークを手がけるフランスハリケーン社による、世界大会の開催が可能なレベルのアーバンスポーツパークが完成しました（常設としては日本初）。

さかいまちかどカフェ整備事業 6,170万円

限研吾氏設計 第6弾

国の補助金＋地方債＋ふるさと納税も活用

限研吾氏設計、全国市町村で最多となる6施設目が完成！



「S-ブランド」境町1459-1

全国の市町村で最多となる限研吾氏の建築物6施設目として「S-ブランド」が完成しました。本施設は、町の新たな特産品としてS-Labで開発した干し芋をブランディングし、関連商品の販売や、カフェメニューを提供する店舗として運営されます。

子

子育て支援

子育て世帯が安心して 育み・暮らせるまちづくり



第2子以降保育料無償化事業 1,191万円

新規

ふるさと納税も活用

第2子以降の保育料無償！



子どもを産み育てやすい環境を作るため、子どもを2人以上持つ世帯において、第1子の子どもの年齢や保護者の所得に関わらず、第2子以降の子どもが保育所などを利用する場合の保育料について、町独自に無償化を実施しています。

保育園・認定こども園副食費・主食費無償化補助事業 2,193万円

新規

ふるさと納税も活用

3歳以上児童の給食（副食費・主食費）無償化！ 所得制限なし！



幼児教育・保育無償化（国の施策）の対象となる3～5歳児の給食費について、児童一人当たり月額5,300円（所得制限なし）を補助。幼保無償化により、これまで保育料に含まれていた給食費が保護者負担となるところ、境町では給食費の無償化を実現しました。

さかい子育て支援センター運営事業 2,071万円

新規

県の補助金＋ふるさと納税も活用

子連れコワーキングスペースの利用を促進し、子育てと仕事の両立を支援します！

保護者の子育ての不安感を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援する拠点と併せて、子どもを遊ばせながら安心して仕事ができる場所（コワーキング）の運営を有限会社モーハウスの系列会社（NPO法人子連れスタイル推進協会）へ委託しました。



さかい子育て支援センター「S-WORK+KIDS」境町38-1

境小学校校舎大規模改造事業 3億7,438万円

新規

国の補助金＋地方債＋ふるさと納税も活用

自然の木目を基調とした建物にリノベーションされました！



今回の大規模リノベーションでは、境町の目指す「自然と未来が体験できるまち」がコンセプトになっており、安全で快適な教育環境を整備するとともに、新しくエレベーターを設置したことで利便性も向上しました。

英語検定補助事業 206万円

ふるさと納税も活用

英語力チャレンジUP事業



小学6年生、中学3年生及び英検受験希望者に対して、年1回を上限として受験料の全額補助を実施し、受験に係る負担を軽減しました。

事業を開始した平成30年度

から、令和2年度までの3年間で、境町の小学生366人が英検5級（中学初級）以上を保有、6年生の3人に1人が英検合格しています。中3の英検取得率は31.9%で、県平均の30.6%を上回っています！

小1小2で中学初級の5級に合格する子も！！

3年間の英検合格者数

級	レベル	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
2級	高校卒業								1	1
準2級	高校中級							1	4	20
3級	中学卒業				1		3	7	48	68
4級	中学中級			3	4	15	30	57	93	68
5級	中学初級	1	2	11	32	58	206	96	54	25

学

教育充実

子ども達のため 質の高い教育 環境を整えます！

境町スクールバス事業 1,445万円

ふるさと納税も活用

スクールバス拡充！



猿島小学校、静小学校及び森戸小学校に通学する半径2km以上の地域の全学年児童を対象に、スクールバスの運行を開始しました。



町民の皆さんには、コロナ禍の不安な中で、選手を温かくお迎えいただき、無事にオリンピックを終えられたことに心より感謝申し上げます。

今後もアルゼンチンと境町との絆がより深まり、コロナが落ちついた際には、今まで以上に交流が盛んになることを期待したいと思います。

町民の皆さんには、コロナ禍の不安な中で、選手を温かくお迎えいただき、無事にオリンピックを終えられたことに心より感謝申し上げます。

東京オリンピックは、アルゼンチン女子ホッケー代表は決勝戦で接戦の末惜しくもオランダに敗れましたが、見事銀メダルに輝きました。表彰式ではアルゼンチン選手全員が境町が作成したマスクをつけて表彰台に上がり、境町への感謝の意を表してくれました。

や校門前から、アルゼンチンの旗を両手に笑顔で手を振り、バスの窓越しに選手へエールを送りました。

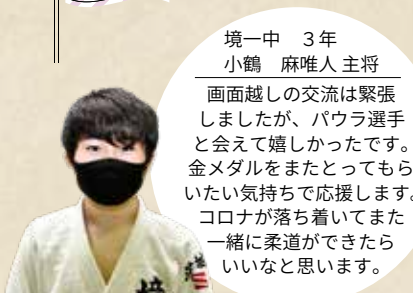
境町での最終調整を終え、アルゼンチン男女ホッケー代表が選手村に出発する日には、長田小の児童が学校のペランダ

葉をいただきました。直接の交流は叶いませんでしたが、オンラインでの交流や、児童生徒の寄せ書き、横断幕でエールを送るなど、今できる方法で選手たちを応援することができました。

境町は2020東京オリンピックのアルゼンチン共和国ホストタウンとして、7月2日〜19日に、選手団78名を受け入れました。

境町ホストタウン 18日間の軌跡

7/9 境一中柔道部と柔道 48kg 級出場リオ金メダリスト選手がオンラインで交流



事前キャンプで来町した女子柔道 48kg 級パウラ・パレット選手が、境一中の柔道部 8 名とオンラインで交流しました。部員たちは武道場からパソコンの画面越しに応援メッセージを届けました。3 年生部員は、2 年前にパウラ選手が世界選手権で来日した際に稽古を行ったメンバーです。部員たちからパウラ選手へ、金メダルを願う応援メッセージが書かれた旗が贈られました。



7/14 16 アルゼンチン女子ホッケー代表とさくらジャパンがテストマッチを開催

事前キャンプで来町したアルゼンチンホッケー女子代表と日本代表の交流試合が境町ホッケー場で行われました。オリンピックでも対戦する両チームの熱のこもったプレーが見られました。14 日の試合では引き分け、16 日にはアルゼンチンチームが勝利しました。試合後には、長田小と境小の児童が激励メッセージを書き込んだ国旗や横断幕が両チームに贈られました。



マリアノエル・パリオヌエゴ主将
交流試合は五輪初戦で完璧なコンディションで持っていくために有益なものでした。境町のコートは素晴らしくオリンピックと同じものなので、慣れていくのにとても助かります。

カルロス・レテギ監督
境町のホッケー場は五輪仕様なのでとてもメリットがあります。境町では皆さんが非常によくくださっていて、事前キャンプを自宅のように心地よく、快適に過ごしています。



祝! 沖縄県北部「世界自然遺産」登録 道の駅さかい沖縄県国頭村公設市場 1 周年記念イベントを開催

「道の駅さかい」と「道の駅ゆいゆい国頭」の友好交流協定締結を機に、道の駅さかいにオープンした沖縄県国頭村公設市場が、めでたく 1 周年を迎えました。また、沖縄県北部（国頭村・大宜味村・東村）が世界自然遺産に登録されたこととあわせて記念イベントが開催されました。

沖縄にちなんだ豪華賞品があたるガラポン抽選会や、国頭産マンゴーとパイナップル果肉を贅沢に使用したプレミアムかき氷やシークワーサージュースなど沖縄の味が販売されました。他にも限定 100 袋の西表島産かち割り黒糖詰め放題や新鮮な生もずくの量り売りなども行われました。

特設ステージでは、沖縄県出身で国頭村観光大使シンガーソングライターのヤンバラー宮城さんがかけつけやんばるの魅力たっぷりのミニライブを開催したり、「琉球国祭り太鼓エイサー」が迫力満点の本場のエイサーの演奏を行い、イベントは大いに盛り上がりしました。



プレミアムかき氷はおいしいかな?



特設ステージで迫力満点のエイサーを見て盛り上がる来場者



フレッシュで爽やかなシークワーサージュース



店内では生もずく販売も実施!



琉球国祭り太鼓エイサーの皆さん



買い物をする子どもたち



優しい歌声を披露するヤンバラー宮城さん

レポート! 開設 1 周年

沖縄県国頭村公設市場



売上 (取扱高)

約 **8,869** 万円

来場者数

約 **7万3,000** 人

(令和 3 年 9 月 28 日現在)



日本テレビ「news every」で沖縄県国頭村公設市場が取材され放送されました。



人気 No.1

猪豚そば 850 円



人気 No.2

ソーキそば 750 円



人気 No.3

ブルーシールアイス 2 種 400 円

昨年 8 月に道の駅さかい内にプレオープンしたアンテナショップ「沖縄県国頭村公設市場」は開設 1 周年を迎えました。国頭村産果物や沖縄銘菓、お土産などの様々な商品が並んでいます。

また、レストラン「くいな境店」では、イノシシと豚を交配した国頭村の名産品「猪豚そば」や梅山豚を使ったコラボメニューの「ポークたまごおにぎり」などを食べることができます。今後も町内・外の皆さんから愛される市場を目指していきます。

7/26 ~ 30・8/23・27

オンラインサマースクール開催! フィリピン・ハワイの子どもたちと交流

町では、英語によるコミュニケーション能力の向上と豊かな国際感覚を身につけてもらおうと、町内の小学生を対象に、夏休み期間を利用して「オンラインサマースクール」を開催しました。子どもたちはそれぞれのコースの 3 日目と最終日の 5 日目に、自宅または各学校のパソコン教室などからオンライン会議アプリ「Zoom」を使って現地の 10 歳から 13 歳の子どもたちと交流しました。

フィリピンコースでは約 20 名がフィリピンの子どものみと交流し、好きな食べ物や伝統的な遊びなどを紹介しました。ハワイコースではハワイ州ホノルル市のノエラニ小学校の児童約 15 名と交流しました。日本のイベントを紹介する際には、夏祭りをテーマに浴衣や甚兵衛などの衣装を身に付けハワイの小学生に紹介していました。普段の授業ではできない特別学習によって、英語に触れることができ、有意義なサマースクールになりました。

参加者 interview //

満足度
100%

アンケート
回答者調べ



☆☆☆☆

Hello!

静小 3 年 田村 摩宇さん
好きな色について話したりしました。ハワイの小学生は楽しかった。今度はブラジルの子ともお話ししてみたいです。

長田小 3 年 飯田 裕真さん
家族についてや好きなゲームについて質問しました。楽しくいっぱい話せました。今度は好きなものを持ってきて紹介したいです。

長田小 4 年 白石 純太さん
好きなアニメなどいろいろなことを質問しました。どんな国へ行きたいか聞いたら、「日本へ行きたい」と答えてくれて嬉しかったです。今度は英語で手紙を書いてみたいです。

長田小 3 年 相良 奈穂さん
少しわからないところもあったけど、フィリピンの小学生との会話が楽しかったです。先生に直接会いたいです。

静小 3 年 杉田 大地さん
お茶は好きですか?好きなスポーツや食べ物は?などを聞きました。ハワイの小学生はお話がとても楽しくてすごかったです。

Happy

長田小 4 年 門脇 綾香さん
もっと英語の勉強をしてもっと早くしゃべれるようになりたいです。英語で文章などを書いてみたいです。

静小 3 年 染谷 柚穂さん
何色が好きですか?動物は好きですか?などを楽しくお話ししました。また参加してみたいです。

静小 3 年 福島 蒼唯さん
「Do you know origami?」(折り紙を知っていますか?)などの質問をしました。普段はお話しできないので、ハワイの小学生とお話ができてうれしかったです。今度は別の国の人ともお話をしてみたいです。

Enjoy!!

俳句

令和三年八月 境町文化協会俳句部

兼題 「今朝の秋・迎火・馬鈴薯」 他当季雑詠

声高に新じやがを掘る日曜日
山川の風の戦ぎや今朝の秋
岩風呂に顎まで浸かる今朝の秋
迎火を焚きし後より日が沈む
夫散歩一枚羽織る今朝の秋
南海に散りし兄あり魂迎え
逝きし子と祖父母が帰る迎火や
新ジャガや欠かせぬ塩の一撮み
コロナにも猛暑にも耐え今朝の秋
迎え火や炎に浮かぶ父母の顔
馬鈴薯や見た目に勝る味の良さ
迎え火や先祖の重み確と抱き
菜園に弾みし声や今朝の秋
見渡せば静かなる風今朝の秋
昨日なき庭面の葉音今朝の秋
広がる描く風景今朝の秋
自粛してオリンピックの今朝の秋
小振りなる馬鈴薯ひとつ籠の隅
馬鈴薯や詰め放題で童心に
懸命に生きし戦後やじゃがの飯
馬鈴薯を待つ人ありて掘り急ぐ
迎火や照らす帰省の子等の顔

芙蓉 (浦向・石塚みよ子)
慶子 (東京・印出井慶子)
ひろこ (旭町・宇野啓子)
譲一 (旭町・遠藤譲一)
幸子 (旭町・大岡幸子)
省三 (相模原・小川省三)
すみ子 (住吉町・落合純子)
光夫 (旭町・川邊充雄)
信子 (住吉町・古谷野信子)
喜一 (新吉町・鹿久保喜一)
まこ (住吉町・島田まさ子)
きみ代 (坂花町・須賀君代)
ちから (住吉町・鈴木カ)
和代 (西泉田・関根力江)
香こ (松岡町・高塚香代子)
正子 (伏木・田村正子)
きよ乃 (陽光台・中嶋清江)
仁 (旭町・中村仁)
妙子 (旭町・前田妙子)
久子 (古河市・渡邊久子)
春世 (内門・渡辺春代)
雄節 (常総市・和田節男)

佳作 筑波嶺を時折仰ぎ田草引く
入選 コンビニの灯り遙かに青田風
入選 日溜りの鳥の燥ぎや熟みかん
第二十二回 NHK 全国俳句大会入選作
入選 午後の陽にバギーの寝息銀杏散る
入選 待つて知る人の心や月見草
入選 七夕や重き願いに傾ぐ竹
入選 秋彼岸五臓六腑で聞く法話
入選 山門の影も染み入る良夜かな
入選 カサブランカ自粛の居間に香を放つ

印出井慶子
渡邊 久子
須賀 君代
大岡 幸子
川邊 充雄
古谷野信子
須賀 君代
和田 節男
印出井慶子

短歌

境短歌会 山鳩

回り道すれば露地の裏方に赤い頭中の野仏坐して
夏休み学生時代の思い出は弁論大会出場したりし
長雨にほんのひととき月光が我が部屋照らし又雨となる
蛸の一山声に目覚めた日々すっかり消さるる太陽光パネル
長雨が止んで鳴きだす虫の声秋の足音夜風に感じる
柿の実がオレンジ色に染まる頃宅急便で小荷物送る
蝉の声いつしか止んで葉裏には抜け殻のみが夏惜しむかに
利根川の土手を歩みついつとなくひまわりの花に歌いつ眺む
時として涙を覚ゆ草木々に付き合い長く思い出多く
灰色の空から落ちる涙雨暑い夏日はまだまだ続く

本島いと子
五月女三枝子
桜井レイ
斉藤敬子
川上京子
川村米子
鈴木喜与子
飯田俊子
稲田美重子
松岡美智子

残暑もきびしくコロナの感染も収まらない中オリンピックが終りパラリンピックがはじまりました。テレビ画面でアスリートの方々のご活躍を見て心から感動を覚えます。九月も半ばになりますと秋の気配が濃くなり心も安らいでくる様に思いますが今年は自然災害も多くコロナの爆発的な感染増加で不安がいつぱいです。こんな中でも感染防止の規則を守り少しでも世の中が落ち着く様に祈り乍らすこし度いと思えます。

AD

7/1

境町婦人会がアルゼンチン選手団に和紙人形を寄贈



境町婦人会（松岡美智子代表）は事前キャンプで境町に来町したアルゼンチン選手団の皆さんに激励と日本のおもてなしの意を込めて、手作りの和紙人形（100体）と額入りの和紙人形を寄贈しました。



和紙人形を受け取った選手



寄贈に訪れた松岡会長（写真中央）と伊東さん（左）

8/19

なのはな薬局がワクチン接種器具を町に寄贈

なのはな薬局（株式会社 ウッズコーポレーション）（森正晴代表取締役）がコロナ対策に役立ててほしいと、針付きシリンジ 1,200 本と、希釈用シリンジ 400 本を寄贈されました。寄贈された器具は、町で実施しているコロナワクチン接種で活用させていただいています。



寄贈に訪れた森正晴代表取締役（写真左）と薬剤師の森安大さん（写真中央）

読売センター境古紙提供読者一同が寄付

読売センター境古紙提供読者一同がコロナ対策に役立ててほしいと、古紙回収で得た 76,800 円を寄付されました。



このほかに、匿名を希望される方から 50,000 円の寄付をいただきました。

8/4

境一中・境二中が熱海市豪雨災害への義援金を寄付

境一中の生徒会は、熱海市豪雨災害の復興に役立てていただきたいと義援金 35,091 円を寄付されました。この義援金は、全額熱海市に送られました。



寄付に訪れた境一中の皆さん

境二中の JRC 委員会は、熱海市豪雨災害の復興に役立てていただきたいと義援金 38,232 円を寄付されました。この義援金は、全額熱海市に送られました。



寄付に訪れた境二中の皆さん





住民福祉



- 新生児記念品給付事業 53 万円



- 第2子以降保育料無償化事業 1,191.5 万円



- 産婦・乳児健康診査事業 98.2 万円



- 子育て世帯等定住促進事業 1,673.5 万円



- 赤ちゃん紙おむつ等購入費助成事業 493.6 万円



- さかい子育て支援センター運営事業 33 万円



- 産前産後子育てヘルパー派遣事業 10 万円



- 移住促進奨励金事業 595.4 万円



- 境町臨時子ども手当給付金支給事業 19.4 万円



- 母子保健事業 11.1 万円



- 子育て応援予防接種拡充事業 196.7 万円



- 移住・定住促進民間賃貸住宅家賃助成事業 78 万円



- 子育て応援学校給食費補助金交付事業 2,599.9 万円



- 特定不妊治療費助成事業 216.1 万円



- 妊娠・出産包括支援事業 38.8 万円



- S-study&heart 健康体力づくり増進事業 2,139.5 万円



- 保育園・認定こども園副食費・主食費無償化補助事業 2,193.2 万円



- 妊娠・出産包括支援事業 38.8 万円



- 子育て世帯コシヒカリ支援事業 4 万円

- 保育所等における ICT 化推進事業 36.6 万円

- 民間保育所整備事業 2,028.8 万円

- 次世代育成支援対策施設整備事業 583.3 万円

- 病児保育施設整備事業 401.8 万円



教育文化



- 7つの習慣小学校導入推進事業 110 万円



- さかいっ子未来塾推進事業 19.5 万円



- 小中学校教育用コンピュータ導入事業 1,549.8 万円



- 放課後子ども教室推進事業 53.1 万円



- スーパーグローバルスクール事業 1 億 3,981 万円



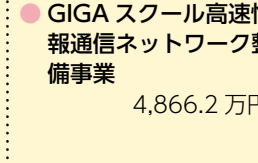
- 文化・スポーツ大会等参加助成事業 18 万円



- 運動場管理運営事業 202 万円



- 境小学校校舎大規模改造事業 4,118.8 万円



- GIGA スクール高速情報通信ネットワーク整備事業 4,866.2 万円



産業・観光振興



- DMO 観光地域づくり推進事業 1,200 万円



- 被災中小企業信用保証料助成事業 10.6 万円



- さかいまちかどカフェ (S-ブランド) 整備事業 100 万円



- 地域ブランド開発事業 100 万円



- 農業経営者人材育成支援事業 475.8 万円



- さしま茶ブランド推進事業 23.8 万円



- スマートアグリ経営推進事業 55 万円



- 河岸の街さかい賑わい創出事業 525.8 万円



金額は総事業費ではなく、ふるさと納税の充当分です



今年度もふるさと納税を活用し様々な事業を実施していきます！！



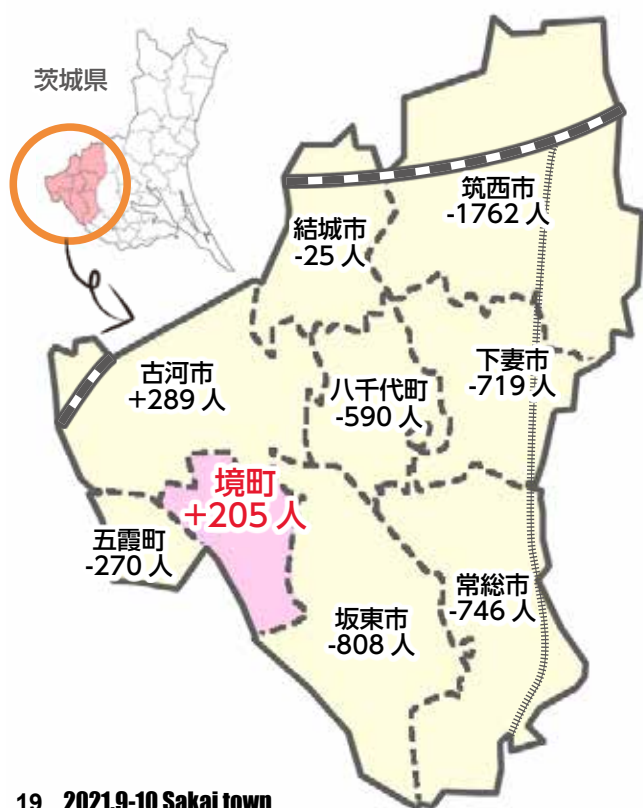
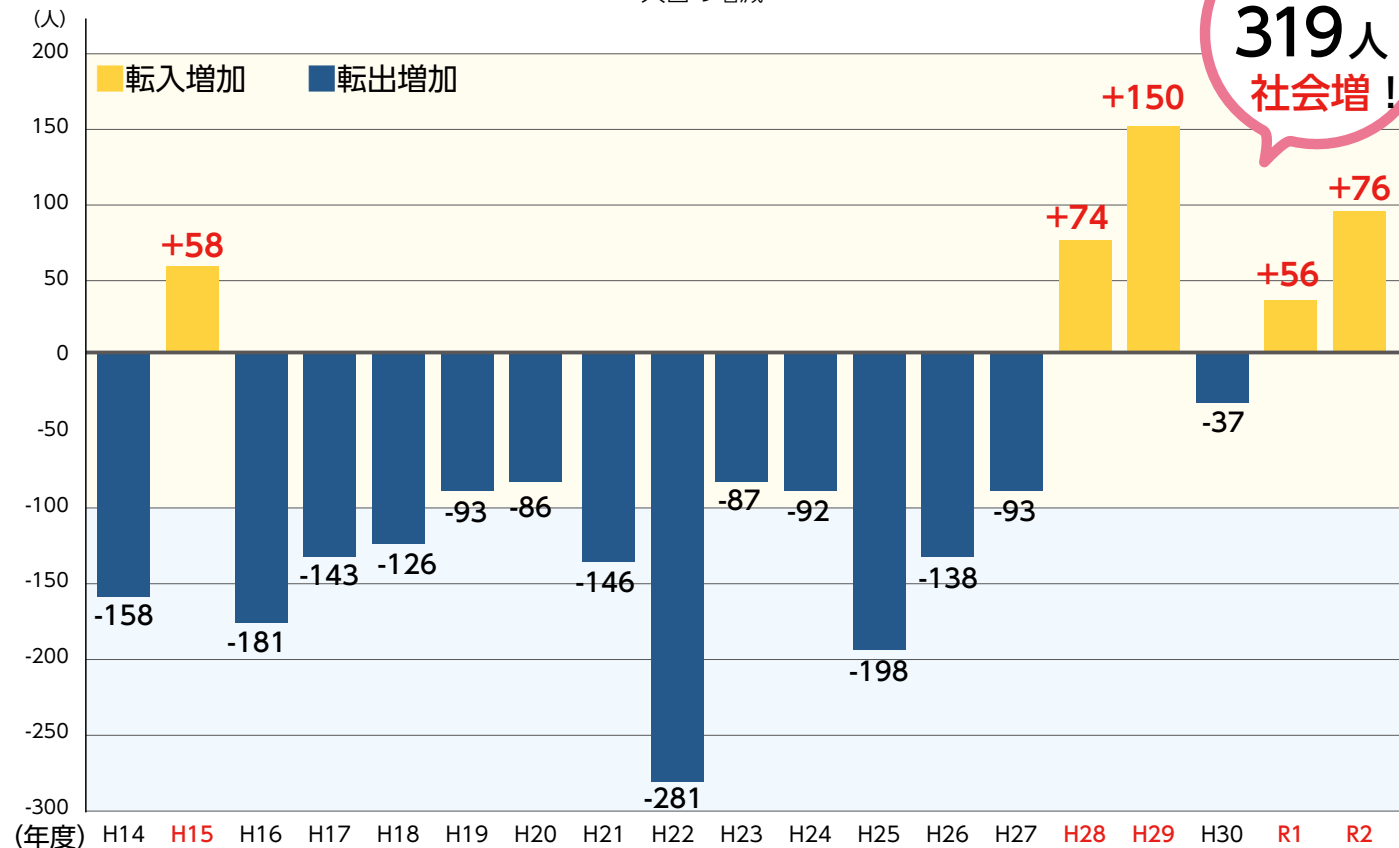
境町へ移住する人が増えています！

～手厚い移住・定住子育て支援政策の効果で人口が増えています～

境町では、ふるさと納税の寄付金を活用し、誰もが安心して、いつまでもいきいきと暮らせるようなまちづくりを推進しています。さまざまな取り組みの効果により、境町の転入・転出による人口の増減（社会動態）がプラスに転じました。近隣では大幅な人口減少が進んでいる市町が多い中で、**境町に引っ越してくる人が増えています！**

境町人口の社会動態

※社会動態とは、市町村間の転入・転出による人口の増減



境町と近隣市町の社会動態比較 平成 27 年～令和 2 年

住みやすい町・選ばれる町をめざして

左の地図は平成 27 年 1 月から令和 2 年 12 月までの、境町と近隣市町村の「人口の社会動態」を比較したものです。比べてみると、駅のない境町に引っ越してくる人が多い＝人口が増えていることがわかります。

境町では、頂いたふるさと納税の寄付金を活用し、取り組みを行っています。住みやすい町・選ばれる町を目指し、手厚い子育て支援政策や、移住定住促進など、さまざまな政策を行った効果が現れ、人口の社会動態が増加しています！

次のページからふるさと納税の寄付金を活用して実施した、さまざまな事業をご紹介します



令和 2 年度 寄付を活用した使い道と実績

ふるさと納税では、寄付者が寄付金の活用先を選ぶことができます。境町では、教育、住民福祉、都市基盤、産業・観光振興、防災・防犯・安全等の使い道を掲示しています。使い道の希望がない寄付やその他の善意の寄付に関しては、町の優先課題を踏まえ、活用しています。令和 2 年度、新型コロナウイルス感染症の蔓延に際し、境町ではふるさと納税等を活用して素早く、感染予防や、さまざまな対策を行うことができました。ふるさと納税を活用して行った令和 2 年度の主な取り組みをご紹介します。



新型コロナ対策



●新型コロナウイルス感染症対策事業
617.9 万円



●新型コロナウイルス感染症対策利用料減免事業
64.6 万円

●県・新型コロナウイルス感染症対策資金貸付金負担金事業
50 万円



東京 2020 オリパラ・ スポーツ振興



●境古河 I C 周辺地区整備事業（都市再生整備）
2 億 1,325.9 万円



●都市公園整備事業
8,740 万円



●アーバンスポーツパーク整備事業
7.9 万円



●外国人材活用事業
417.5 万円



都市基盤



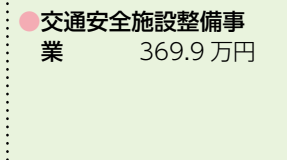
●道路ストック整備事業
1,904.1 万円



●水素エネルギー推進事業
615.1 万円



●自動運転バス運行事業
9,567.5 万円



●交通安全施設整備事業
369.9 万円



防災・防犯 安全・ 災害支援



●街路灯 LED 照明導入促進事業
857.7 万円



●防犯カメラ設置助成事業
108 万円



●ドライブレコーダー購入費助成事業
155.4 万円



●道路維持管理事業
1,309.6 万円



●急発進抑制装置購入費助成事業
22.5 万円



●令和 2 年 7 月豪雨災害支援事業
8 万円



●災害情報伝達システム推進事業
109.6 万円



ふるさと納税があったからできたこと ～新型コロナウイルスに負けないまちづくり～

境町では、ふるさと納税の寄付額が茨城県内6年連続1位となりました。おかげさまで、さまざまな住民福祉の取組みを実施することができています。新型コロナウイルスの感染拡大下の中でも、売上が下がっている飲食店の支援や、休校などで給食がなくなり負担の増えている子育て世帯への支援をすばやく実現することができました。

1 コロナ対策&飲食店支援 「境町テイクアウトプロジェクト」



コロナの影響を受け、売上げが減少している飲食店を支援し、同時にステイホームを推奨するため、テイクアウトを始めた町内飲食店に対して上限500円のお弁当半額補助を実施しました。開始時点で39店舗だった参加店舗は48店舗まで拡大し、利用者だけでなく、参加店舗からも大好評をいただきました。

Voice

参加店舗の声



「沢山のお客様に召し上がっていただく機会ができました。材料も気持ちもとても好循環で活気を保つことができました。お客様の笑顔を見るだけで元気がもらえました。ありがとうございました。」

2 ごちめし×こども食堂×境町×町内飲食店 「境町まるごとまちごと子ども食堂」

4月1日(水)より、アプリ「ごちめし」(Gigi株式会社)を利用した「境町子ども食堂」を開始しました。参加店舗は、毎日各店10食分のお弁当を子どもたちへ無料で配布しています。(※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、現在はお弁当で提供しています。)

この取り組みは、子どもの健やかな成長支援をすることを目的にしており、新型コロナウイルスの拡大で売上が落ち込む、町内飲食店の支援にもなっています。



Voice

境町子ども食堂参加店舗の声



「こどもたちが喜んでる姿を見て、とても嬉しく、作るのも楽しかったです。今まで来店したことがなかったお客様が沢山きてくれて、良いきっかけとなりました。今後とも来てくれると嬉しいです。」

境町子ども食堂利用者の声



「今まで利用したことのない店舗もあり、新しいお店を探すのが楽しかったです。コロナウイルスが落ち着いたなら、今度はお店で食べたいと思います。」

ふるさと納税があったからできたこと ～高校生をコロナから守る！マスクインナープロジェクト～

境町では、様々な事業にふるさと納税を活用させていただいています。ふるさと納税のおかげで、新型コロナウイルス感染症対策も迅速に対応することができました。

新型コロナウイルスから高校生とその家族の命を守りたい！ 茨城県の高校生7.5万人全員に減ウイルスマスクインナーを贈ります マスクインナープロジェクト



新型コロナウイルスの感染が拡大する中、茨城県では高校の授業が再開され、マスクが手に入らない状況下で「自分が感染するのでは」「家族も感染させてしまうのでは」と、不安を抱えている高校生が大勢いました。そこで境町は、県立境高校をはじめ、茨城県の高校生7万5千人が安心して学校生活を送れるよう、減ウイルス機能のあるマスク補助材「マスクインナー」を配布する「マスクインナープロジェクト」を立ち上げました。「マスクインナー」の購入費用は企業から寄付を募る「企業版ふるさと納税」と、個人が自治体に寄付をするふるさと納税の「ガバメントクラウドファンド」を活用しました。最終的に、企業版ふるさと納税で3,260万円、ガバメントクラウドファンドで1,058万円の寄付が集まり、寄付により購入したマスクインナーを各学校に贈呈しました。

マスクインナーを受け取った境高校や他の多くの学校から境町へ、たくさんのお礼のお手紙や感謝の言葉をいただきました。

Voice

高校生から届いたお礼のメッセージ



「この度は、本校生徒のためにたくさんのマスクインナー送っていただき、本当にありがとうございました。4月10日から続く臨時休校措置により、順調な学校生活をおくることがなかなか出来ず、今も不安な気持ちでいっぱいです。私たち自身が、新型コロナウイルス感染にもっと関心を持ち、感染しないようにそして感染させないように責任と自覚をもって行動しなければならぬと改めて思いました。その中で高校生として学業に運動に一生懸命励みたいと思います。」



「新型コロナウイルスの影響で日本中が混乱し、皆が大変な中私たちに温かい支援をして下さり、ありがとうございます。皆さんの応援を受け、もっと勉強を頑張らなくては、という気持ちが強くなりました。私たちも、今自分にできることを考え、行動していきたいと思います。」

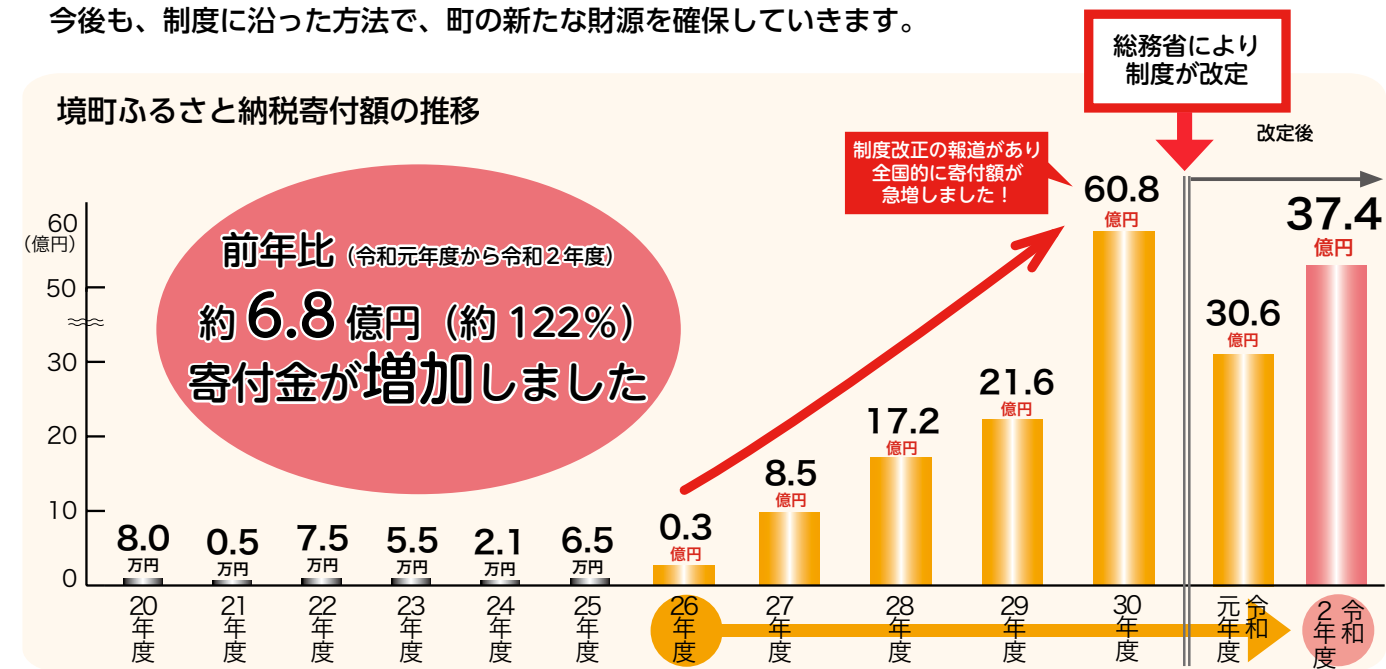


「このたびは我々生徒のために貴重なマスクインナーを用意していただき有難うございます。新型コロナウイルスのおさまらない社会の中で我々生徒の身を守る対策をとっていただいていることに、心から感謝いたします。」

令和2年度 境町ふるさと納税 37 億円突破！

令和元年6月1日から、ふるさと納税制度の改正があり、返礼品の還元率を寄付額の30%以内にすることや地場産品のみ出品ができるようになりました。境町では、返礼品のほとんどが地場産品であったため、制度改正の影響をほとんど受けず、ふるさと納税も順調に伸び続け、令和2年度の寄付額は、37億円（災害支援を含む）を突破しました。

今後も、制度に沿った方法で、町の新たな財源を確保していきます。



ふるさと納税は、地方と都市部の税収の格差是正を目的とし、新たな寄付制度として平成20年から導入された制度です。

境町では、橋本町長就任後ふるさと納税の活用を財政再建の柱とし、寄付金の確保に向けて工夫を行い、大幅な寄付額増を達成し、平成26年度から令和2年度の寄付額は合計で約176億円となりました。

今後とも、特産品を生かした魅力的な返礼品だけでなく、ふるさと納税の寄付活用により、寄付者が「境町を応援したい！この町だから寄付したい！」と思える、魅力的なまちづくりを目指していきます。

令和2年度ふるさと納税寄付額ランキング 全国23位 関東4年連続1位 茨城6年連続1位を 達成しました！！

全国寄付額ランキング			
1位	宮崎県 都城市	135億2,548万円	
2位	北海道 紋別市	133億9,271万円	
3位	北海道 根室市	125億4,586万円	
4位	北海道 白糠町	97億3,664万円	
5位	宮崎県 都農町	82億6,849万円	
~~~~~			
23位	茨城県 境町	37億4,303万円	
24位	山形県 山形市	36億7,692万円	
25位	熊本県 人吉市	34億4,796万円	
26位	福井県 敦賀市	34億2,094万円	

茨城寄付額ランキング			
1位	境町	37億4,303万円	
2位	日立市	29億2,533万円	
3位	守谷市	25億4,806万円	
4位	稲敷市	5億9,600万円	
5位	土浦市	5億6,778万円	
6位	つくばみらい市	4億3,950万円	
7位	古河市	4億743万円	
8位	鹿嶋市	2億5,367万円	
9位	取手市	2億2,727万円	
10位	常総市	2億2,443万円	

# あたらしい産業を創出！ ふるさと納税から商品開発へ

ふるさと納税の返礼品の購入でまちの事業者の売り上げが増加しています。さらに、ふるさと納税は、新しい返礼品の開発によって、まちに産業や雇用を生み出すきっかけをもたらしています。また境町では、ふるさと納税の寄付金を活用して、新型コロナウイルスで影響を受けている町の飲食店にむけた、返礼品開発費用の助成を行いました。ふるさと納税が with コロナをチャンスに変え、境町の地域経済に好循環を生み出しています。

## 1 新型コロナウイルスで困っている町の飲食店を支援！ ふるさと納税返礼品開発設備費用助成

2/4 境町の事業者の方 限定10件

ふるさと納税返礼品の開発設備費用を助成します！

新型コロナウイルスの影響でお困りの飲食店等の皆さまへ

0280-451-1314 FAX 0280-87-2630

境町では、新型コロナウイルスの影響により、飲食店をはじめ大きく売り上げが落ち込んでいる町の中小事業者に向け「ふるさと納税の返礼品」の出品・開発に要した費用の3分の2の設備費用を助成する事業を行いました。この制度を活用した地元飲食店の取組により、「焼き鳥 50本」や「牛タン」など、新しい返礼品が次々と誕生し、好評を博しています。

**Voice**

新製品を開発した事業者の声

「新型コロナウイルスの影響で80%の売上減。そんな時、生活を支えてくれたのがふるさと納税であり、全国の寄付者の皆様でした。支えとなったふるさと納税に力を入れることで、全国にファンを作りたい！と思うようになりました。割烹ひさしの名物焼鳥を、お店の味のまま全国に届けることに挑戦しています。」

## 2 新施設で開発した干し芋が、ふるさと納税で寄付額1億円突破！ 新しい産業を生み出しています！



境町の地場産品の六次産業化を推進する研究・開発施設「S-Lab」で開発された製品「干し芋」が、令和元年度から累計申し込み数10,000セットを突破、1億円を超える寄付をいただく人気商品となりました。

干し芋により新しい産業と雇用が生み出されるなど、新製品がまちの産業の活性化にもつながっています。

「S-Lab」は世界的に有名な建築家、隈研吾氏の設計によって建設され、町の新しい名所にもなっています。

**Voice**

寄付者の方から頂いた感想

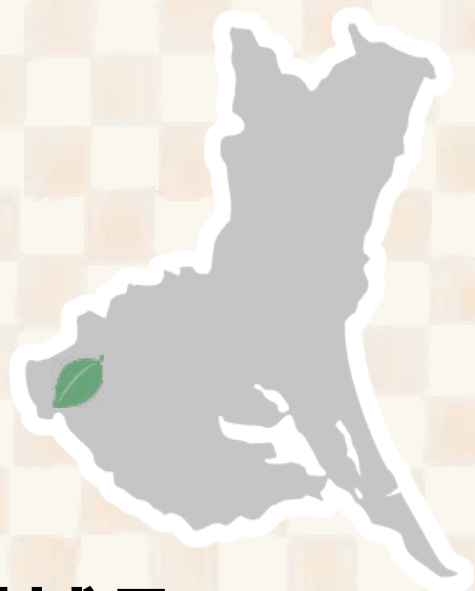
「こんなに美味しい干し芋は初めてです。量も沢山入っていたはずなのに、すぐに無くなってしまいました。」

「単なる干し芋とは呼びたくないほどのねっとりとした高級スイーツの甘さです。」

「干し芋の美味しさに感動いたしました！量もたっぷりで大満足でリピート決定です。」



広報さかい



茨城県  
境町

# ふるさと納税

令和2年度ふるさと納税寄付額ランキング



令和3年9・10月合併号

町の人口と世帯数 ※令和3年9月1日現在の常住人口（前月比）

■総人口 23,954 人 (-2) ■男性 12,194 人 (+4) ■女性 11,760 人 (-6) ■世帯数 9,002 世帯 (+16)

■発行所 / 境町役場 〒306-0495 茨城県猿島郡境町 391-1 Tel.0280-81-1329 ■編集 / 秘書広聴課 ■発行日 / 令和3年10月1日  
■境町ホームページ <https://www.town.ibaraki-sakai.lg.jp/>